

正しい使いかた

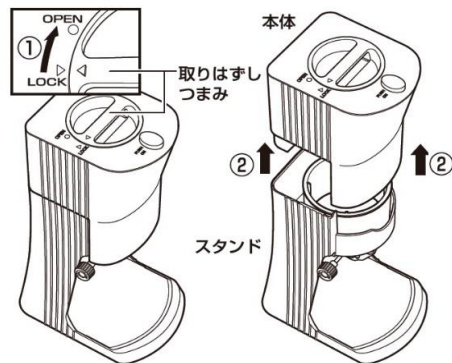
調理



- ・テーブルや机以外の場所で使用しない。
- ・乳幼児だけで使わせたり、手の届くところで使用しない。

1. 水平な安定した場所に設置し、スタンドから本体をはずす

最上部の取りはずしつまみを回して①、スタンドをしっかりと押さえて、スタンドから本体を取りはずしてください②。



2. 刃の高さ調節ダイヤルを回して最も細かい設定にする

右図のように、氷ケースの下にある刃の高さ調節ダイヤルを時計回りに回して、前もって最も細かい設定にしておきます。



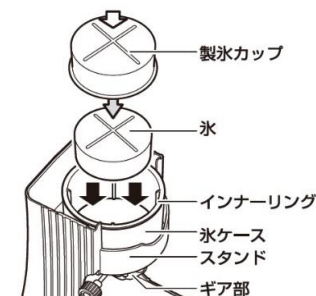
- ・刃やスパイクベースにはふれない。鋭利なため、けがの原因になります。
- ・ギア部にはふれない。指をはさむなど、けがの原因になります。

《氷を削る場合》

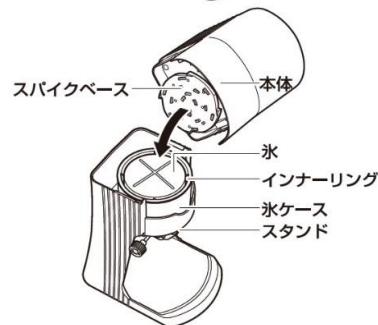
3. 氷ケース内側にインナーリングを取り付け、製氷カップで作った氷の平らな面を下にして氷ケースに入れる

氷ケースがスタンドにしっかりとのっていることを確認してください。

氷ケースに必ずインナーリングを取り付け、付属の製氷カップで作った氷を氷ケースに入れてください。



- ・専用の製氷カップで作った氷以外は使用しない。
- ・製氷カップに水を入れすぎない。製氷カップ破損の原因になります。
- ・氷を製氷カップから取り出すときは、たたきつけない。破損の恐れがあります。
- ・インナーリングを使用しないと正しく削れません。必ずご使用ください。



▶▶ 手順4 (9ページ: 氷・冷凍フルーツ・プリン氷共通) へ ▶▶

《冷凍フルーツを削る場合》

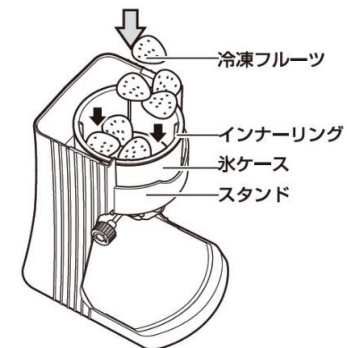
3. 氷ケース内側にインナーリングを取り付け、市販で売られている冷凍フルーツを氷ケースに入れる

氷ケースがスタンドにしっかりとのっていることを確認してください。

氷ケースに必ずインナーリングを取り付け、氷ケース底面が見えにくくなるまで冷凍フルーツをまんべんなく入れてください。



- ・冷凍フルーツは市販で売られている一口大サイズを削る。
- ・みかんがまるごと冷凍されているものは使用しない。
- ・厚い皮がついたままのフルーツは使用しない。
- ・冷凍フルーツは少ない量で使用しない。スパイクが空回りして削れない場合があります。
- ・インナーリングを必ず使用し、正しく削る。
- ・氷ケースに表示されている氷の容量制限線以上で使用しない。

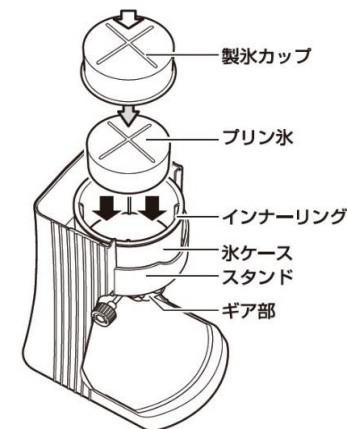


《プリン氷を削る場合》

3. 氷ケース内側にインナーリングを取り付け、製氷カップで作ったプリン氷の平らな面を下にして氷ケースに入れる

氷ケースがスタンドにしっかりとのっていることを確認してください。

氷ケースに必ずインナーリングを取り付け、付属の製氷カップで作ったプリン氷を氷ケースに入れてください。



- ・専用の製氷カップで作った氷以外は使用しない。
- ・製氷カップにプリンを入れすぎない。製氷カップ破損の原因になります。
- ・氷を製氷カップから取り出すときは、たたきつけない。破損の恐れがあります。
- ・インナーリングを使用しないと正しく削れません。必ずご使用ください。

